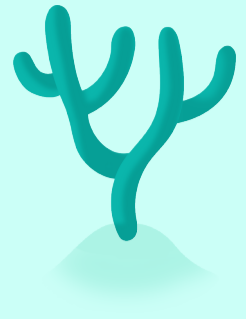




石ころ花の発見



ポンボックスの遊べる体験型アート展

石見地域を芸術によって活性化させることを目指す「イワミアーツプロジェクト」と、
体験型展示アーティスト「Ponboks（ポンボックス）」のコラボレーションによる体験型アート展。

過疎地に見つける文化的な魅力、変わり者に隠れたユニークな能力、常識に刺激を与える芸術の創造力、
あらゆる可能性を「石ころ花」という言葉に込めました。

目立たず転がる石ころに体験型アートで発想の花を咲かせ、
観る人に様々な「発見」が生まれるような、世界観や驚きを体感して楽しむ作品展です。

石見での体験型アート展開催にあたって

子供たちが絵画を鑑賞しているのを見ていると、しばしば目の前の作品が自分の世界になっていることがあります。例えば、作品と同じポーズをする。バランスや構成を自分の身体を通じて理解し、作品と“一体化”することによって、目だけでなく身体全体で鑑賞しています。

しかし、大人になってしまうと、子供のように感覚で判断することが難しくなって、どう感じたかを知らず知らずのうちに、考えてしまっているような気がします。経験とか知識とか、そういうものと作品を結びつける癖がついてしまっているのかもしれない。そして、作品が表現しているものが自分の経験や知識の中にあるかどうかで、受け入れることができるのか否かを決めてしまいます。

「体験型アート」は、鑑賞者が介入することにより、その世界観や驚きに感覚的に触れることのできる形式の作品です。その仕組みは、PCによるプログラミングやプロジェクターによる映像、センサー機材などのデジタル技術によって構成され、展示空間内を広く活用した形で展開されています。

この感覚的に物事を捉えることが、そこに住む人達の感性を刺激し、今まで目に付かなかった地域の魅力に気づけたり、今までにない新しい発想を生み出すなど、過疎地域の活性化にも繋がると考えます。さらに、地域の財産である旧小学校の校舎を、体験型アートの舞台にすることで有効活用し、地域住民にも馴染みやすく、アートが身近で心温まるものになるよう企画しました。

本日はご来場いただき誠にありがとうございます。子供から大人まで、ちょっぴりワクワクする体験を楽しんでってください。

IWAMI ARTS PROJECT 発起人 竹内大樹

主催 IWAMI ARTS PROJECT 実行委員会

助成 公益信託しまね文化ファンド

後援 大田市、大田市教育委員会、(公財)大田市体育・公園・文化事業団

イワミアーツプロジェクト実行委員会

芸術による石見地域の活性化を目的とする島根県民と、東京を中心に活躍する芸術家が集い、立ち上げた実行委員会です。幅広いジャンルの芸術作品を、石見地域をもとにして創作、上演、展示するだけでなく、それらの芸術を通して自らの住む地域、日本や世界を構築する社会や経済について考える「シンポジウム」を開催するなど、様々な観点から石見地域の発展に繋げようと考えています。まだまだ小規模なプロジェクトではありますが、継続して開催することで少しずつ拡大し、石見を中心とした「大きな総合芸術祭を開催すること」を目指して活動していきます。

